

# 人口減少に負けない店舗経営 ～ホームページで集客アップ～

奥出雲町商工会  
経営支援事例



奥出雲のギャラリーを改装したパン屋「GASENDO」は、令和3年9月にオープンしました。島根県の起業支援事業を活用し、商工会とともに歩み始めたお店です。大きな窓から光が差し込む店内は、地元食材を使った焼き立てパンの香りが漂い、食欲を誘います。売り切れ次第終了のこだわりのベーカリー。奥出雲町だけでなく、県外からの観光客もGASENDOの美味しいパンを求めて来店されています。

## 取り組みのきっかけはなんですか？

山間部に位置する当店は、都市部と違いアクセスが難しく通り掛けの来店が困難です。人口減少も進行しており、事業継続のためには、町の内外の方に店舗の魅力をもっと知っていただくHPを開設し、集客に繋げていく工夫が必要と考えました。

開設にあたりプログラミング、デザイン、コンテンツの作り方、費用面と沢山不安がありました。初心者でも簡単に作成でき、商工会員なら無料で使用できるグーペというサービスがあると商工会から助言を受けHP作成に挑戦しました。

## どのような支援を受けられましたか？

商工会からはアカウントの開設や運用にわたるまで幅広く指導を受けました。中でも一番ありがたかったのは掲載するコンテンツの指導です。

店舗所在地や営業日を明確に案内し、お客様の来店時のストレスを軽減するようにしました。また商品の情報や店舗の内外装などを写真で紹介することで、お客様が来店した際のイメージを具体的に持てるよう工夫し、お客様の「知りたい欲求」に答えられるHPを商工会と二人三脚で作成しました。

## 取り組みの成果・効果を教えてください！

支援により開店後すぐにHPを開設できました。アクセスを解析したところ令和6年は1日平均で約120回の閲覧数がありました。町外のお客様は奥出雲町に興味を持ち、事前に町をリサーチしてから来店される方が多いようです。HP作成以前は奥出雲町観光をきっかけに来店されていたお客様が、以降は当店を目的に奥出雲町に再来してくれるようになりました。私の店舗が町の魅力の一つとなるように盛り上げていきたいです。

### 坪倉菜穂子経営指導員

佐藤さんの焼くパンは非常に美味しく、奥出雲町にはなくてはならないお店になっています。これからも地域の笑顔を創り続ける佐藤さんを支援していきます。



### 代表 佐藤 勉さん

起業からずっと商工会にはお世話になっています。これからも商工会と一緒に奥出雲町を盛り上げていこうと思います。引き続き変わらぬ支援をお願いいたします。